



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第244号 2022年7月号

SINCE 2002.4.1.



発行日令和4年6月20日
 発行元有限会社佐野工務店
 〒237-0068
 横須賀市追浜本町1-25
 TEL 046(865)4010
 FAX 046(865)6139
<http://www.sano-k.net/>
 info@sano-k.net

(Just Like) Starting Over 「山北スタイル」

新型コロナウイルスとの戦いは、残念ながらまだまだ続きそうです。いままで通り、感染予防に十分配慮しながら、「感謝の気持ち」を忘れずに過ごしましょう。



関東地方も梅雨入りです。神奈川県の水源の9割が、相模川水系（相模ダム・城山ダム・宮ヶ瀬ダム）と酒匂川水系（三保ダム）で賄われています。日々利用している水は、緑豊かな山なみに抱かれた自然豊かなところで生まれます。

そんな水源地の1つに**山北町**があります。神奈川県西部に位置し、緑深い丹沢の山々に抱かれ、町の約90%が丹沢大山国定公園と県立自然公園などの山岳地帯で、自然を求め多くの観光客が訪れます。ところが、この日本のどこにでもある「のどかな」風景の町や村は、実は「限界集落」（その地域の人口の50%以上が65歳以上となった集落）と呼ばれる大きな問題を抱えている地域が多いのが現状です。山北町の共和地区と呼ばれる地域では、水源の森を守り、材木を製品化する「森林の里」、耕作放棄地を再生し、お茶やきのこなど地域を代表する特産品をつくる「農林業の里」、里山文化を継承する「生涯学習の里」として、廃校になった小学校を利用して、地域内外との交流を保ちながら、移住希望者を積極的に受け入れ、世代を超えた活動を続けています。（参考資料「NPO法人共和のもり」「かながわの水がめ神奈川県HP」）

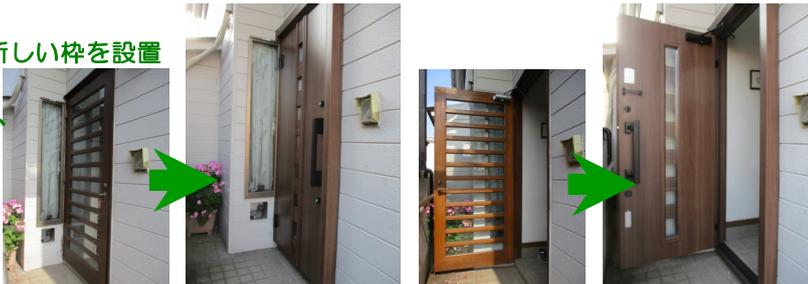


令和4年の介護保険制度を利用した住宅改修工事から担当させていただいているお住まいを紹介させていただきます。今回は、現在お使いの木製の玄関ドアが経年劣化により反ってしまいカギがかかりにくくなってしまったので、防犯的にも優れた玄関ドアに交換したいというご要望です。**※カバー工法**により1日でリフォームが完成するLIXILの玄関ドアリシェントを設置しました。

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

※カバー工法とは…

既存の枠の上から新しい枠を設置する工法で開口巾は若干狭くなりますが、床や壁工事の必要がなくなり、そのまま利用できるため、リフォームが1日で完了します。



「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ビフォー、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。

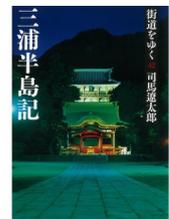
よこすか文学館

<79>

横須賀が登場する文芸作品（マンガも含む）や横須賀に縁のある文学者を紹介します。

司馬遼太郎

『街道をゆく42三浦半島記』
 （朝日文庫）



『街道をゆく』は、時代小説家司馬遼太郎(1923 - 1996)が、1971年から1996年まで、『週刊朝日』に連載した紀行文集。国内は北海道から沖縄まで、海外ではアイルランド、オランダ、台湾などにも及んでいます。この『三浦半島記』では、前半で専ら鎌倉を散策しながら、源頼朝や北条氏、三浦一族を中心に武士の台頭の時代を考察し、後半で近代日本における横須賀を語っていきませんが、「横須賀のことを念頭に置きつつ、すこしばかり旧海軍についてのべる。」といいつつ、かなり海軍についてのべています。実際に訪れた場所として、大楠山、衣笠山、三笠公園、坂本龍馬の妻だった「りょう」の墓のある浄土宗信楽寺、浦賀、久里浜などが登場します。

〔洗足学園中学高等学校〕
 教諭 中島正二

横須賀製鉄所物語（横須賀製鉄所の建設「製鋼所」）＜85＞

1853年マシュー・C・ペリーに率いられたアメリカ東インド艦隊が浦賀沖に来航しました。黒塗りの船体と煙突から上がる黒い煙を見て浦賀の人たちは「黒船」と呼び驚きました。

ペリー一行の軍艦は当時の世界に於ける最新鋭の軍艦サスケハナ（蒸気外輪式フリゲート）、ミシシッピ（同仕様）、サラトガ（帆走スloop）、プリマス（同仕様）の四隻でした。この軍艦は全て鋼鉄船では無く木造船だったのです。そして動力は風力为中心で、一部の軍艦には蒸気機関が整備されていましたが、風力による航行に依存することが多いので、ロープの需要が多かったのです。



黒船来航の模型
（ペリー記念館）

「横須賀開国史研究会」発行の「横須賀土産」によりますと製鋼所においては「艦船の使用する大小の綱を造っていました。長い綱を造るため製鋼所の建物は長大なもので、長さは270メートルもありました。そして、製鋼所の西側には時計台が設けられ、見物の人々の目をひきました。」と記されています。また、横須賀市発行の「横須賀案内記―製鉄所からはじまった歩み―」によれば「横須賀土産」と同様の内容と共に「…動力には六馬力の蒸気機関が備えられていました。建物は千百七十五坪で瓦葺き漆喰塗り煉瓦造、内部は白壁になっていました。製鋼所の西側には、時計台が設けられ、造船所のシンボルとして人々の目をひきました」と記されています。



中央より右に連なる建物が製鋼所
（「すべては製鉄所から始まった」より）

製鋼所は、現在の京浜急行電鉄バス「汐留」停留所の位置の辺りから、在日米海軍基地に向けて建設されていたものと思われます。さらに、製鋼所の西側に隣接して「水溜（みずため）」設置されていました。「横須賀土産」によりますと「幅6メートル、長さ60メートル、深さ2メートル60センチで、切石と煉瓦などで造られていました。走水より引いた水道水を貯え、ポンプにより造船所内の諸工場や停泊中の艦船に水を供給していました」と記されています。しかし、走水の水道水も横須賀製鉄所の規模の拡大、大型艦船の入港も増加し不足することとなり、三浦半島を越え水源を求めることになりました。（以下次号）

（元横須賀市助役 井上吉隆）



よこすか近代遺産ミュージアム
ティボディエ邸

9:00～17:00 年中無休
詳細につきましては施設にお問い合わせください。 ☎046(822)9478

皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます
創業 1960.1.20. Next100
創刊 2002.4.1.

みんなで楽しむコンサート2022

初めての方も、障がいをお持ちの方も
みんなで楽しむコンサート2022
ソプラノ 松本 和見、クラリネット 松本 健司、ピアノ 藤田 三智子
2022年8月11日(木祝)
会場：横須賀市文化会館大ホール
入場券：1,000円

今年も「みんなで楽しむコンサート2022」が8月11日(木)「山の日」の祝日に横須賀市文化会館大ホールで開催されます。(13:00開演/入場券1,000円)
ポスターにはこのように書かれています。
「コンサートが初めての方も、障がいがある方も、みんなで一緒に楽しむ垣根のないコンサートです。楽しみ方の表現も、感じることも、みんなそれぞれ。静かにしていただけるかな、まわりに迷惑をかけないかな、などの心配はいりません。みんなのやさしい、あたたかな気持ちに包まれたコンサート。一人でも多くの方に音楽が届けられますように。」
(すまい造りメール第234号参照)

今年も「みんなで楽しむコンサート2022」が8月11日(木)「山の日」の祝日に横須賀市文化会館大ホールで開催されます。(13:00開演/入場券1,000円)

ポスターにはこのように書かれています。
「コンサートが初めての方も、障がいがある方も、みんなで一緒に楽しむ垣根のないコンサートです。楽しみ方の表現も、感じることも、みんなそれぞれ。静かにしていただけるかな、まわりに迷惑をかけないかな、などの心配はいりません。みんなのやさしい、あたたかな気持ちに包まれたコンサート。一人でも多くの方に音楽が届けられますように。」

(すまい造りメール第234号参照)

※ 感染状況により、本公演の中止、または開催方法が変更される場合もございますのでご了承ください。



チケットのお求めは **WEB 往復ハガキ**
店頭販売（横須賀市文化会館・はまゆう会館
信濃屋書店・ミヤコヤ）のいずれかで。

お問い合わせ

住まいに関する皆様のご質問や疑問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2022」A-9歩ZONE版（永久保存版）を（Blog「Oppamap2022」より）ダウンロードすることができますので、是非ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り